

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 1 月 25 日作成)

小委員会名	建築コスト小委員会		主 査 名：橋本真一 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム委員会		委員長名：安藤正雄
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2014 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本小委員会は、建築プロジェクトの価値やその向上について、建築生産コスト、積算技術、CM、ライフサイクル、ファイナンス、発注調達方式、経済・市場、生産技術の革新など、多様な切り口から調査分析することを目的とする。</p> <p>1) 明治大正昭和期の建築経済、建築生産、産業組織、積算システム等の調査研究 2) 先進諸外国の建築コスト管理等の調査研究 3) 建築コスト情報のあり方についての研究 4) 積算機能に関する研究 5) 環境とコスト</p>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有り		
	橋本真一(主査;建設物価調査会)、岩松準(幹事;建築コスト管理システム研究所)、木本健二(幹事;芝浦工業大学)、磯部正(労働者健康福祉機構)、伊藤一義(日本設計)、大島和義(ナカノフドー建設)、奥山裕史(三井造船)、小幡敏信(本田技研工業)、楠山登喜雄(フタバエンジニアリング)、原田誠(OPM)、松本光平(明海大学名誉教授)、山崎弘貴(フタバエンジニアリング)		
設置 WG (WG 名:目的)	なし		
2012 年度予算	60,000 円	ホームページ公開の有無：有り 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/keizai/cost/	

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 諸外国の建築コスト管理の調査研究は、委員の現地調査(ブルネイ・シンガポール)や文献調査(NRM)、実務者ヒアリング(清水建設シンガポール営業所長)などを通じて基礎的知見を得た。</p> <p>2. 「建築コスト七不思議」のとりまとめや「次世代建設産業モデルとコスト工学雑考(早大:五十嵐先生)」のレクチャーを通じて、コスト管理のあり方について知見を深めた。</p> <p>3. コストをテーマとした 2013 年度大会 PD を企画。</p>
委員会活動の問題点・課題	近代の建築経済等の調査研究や環境とコストの研究については議論できなかったため、次年度の課題とする。